

## とちぎのふるさと田園風景百選実行委員会 構成団体一覧

団体等の名称	
栃木県農業会議	(社)栃木県観光物産協会
(財)栃木県農業振興公社	栃木県コミュニティ協会
栃木県農業協同組合中央会	とちぎボランティア NPO センター
全国農業協同組合連合会栃木県本部	(株)とちぎテレビ
栃木県土地改良事業団体連合会	N H K 宇都宮放送局
栃木県市長会	(株)栃木放送
栃木県町村会	(株)エフエム栃木
栃木県生活協同組合連合会	(株)下野新聞社
栃木県市町村消費者団体連絡協議会	栃木県
(社)栃木県経済同友会	(順不同)

## とちぎのふるさと田園風景百選選定委員会 委員一覧

氏 名	所 属
藤 本 信 義	宇都宮大学名誉教授
大久保 幸雄	栃木県土地改良事業団体連合会専務理事
小 島 俊 一	栃木県農業協同組合中央会副会長
竹 内 明 子	栃木県生活協同組合連合会会長理事
三 村 和 靖	(社)栃木県経済同友会(久和倉庫(株)代表取締役)
星 野 一	(株)下野新聞社取締役
吉 沢 崇	栃木県農政部長
柏 村 祐 司	栃木県文化財保護審議員
加藤 千佐子	作新学院大学女子短期大学部教授
島 田 恭 子	陶芸家
斎藤 日出世	公募委員
星野 恵美子	公募委員 (順不同)



## 守り育てよう・とちぎのふるさと田園風景

とちぎのふるさと田園風景百選選定委員会  
委員長 藤 本 信 義



「とちぎの美しさとは何か」と問われたら、どのような答えが浮かぶでしょうか。平成 19 年、内閣府広報室が「美しい国づくりに関する特別世論調査」を行ったのですが、その質問の一つが「日本の美しさとは何か」でした。その結果、過半数の人々が「美しさ」を感じているのは、多い順に「自然」(山、森、海、四季のある自然など)、「匠の技」(伝統工芸、宮大工の技術、町工場の技術など)、「景観」(田園・里山の風景、瓦屋根のある町並みなど)、「伝統文化」(能、歌舞伎、日本舞踊、祭、相撲など)の四つでした。

こうしてみると、栃木県は海に面してはいないものの、「日本の美しさ」と同じような答えが返ってくるのではないのでしょうか。首都圏にありながらも「自然」に恵まれた栃木県はまた、「匠の技」、「景観」、「伝統文化」それぞれに誇れる美しさがあります。この美しさは、名所旧跡や観光スポットを含みつつも、またひと味違うふるさとの日常風景であり、農の営みの節目に行われるハレの行事として受け継がれてきた風景でもあります。毎年繰り返される地域の無事な暮らしが、時が経つにつれてふるさとの原風景となることを、私たちは無意識のうちに感じとってきました。

しかしながら、まちやむらの近代化が進み、さらに便利で快適な暮らしが求め続けられるなかで、ふるさとの原風景をなす田園・里山は変化の波を受けています。それをコントロールしながら、ふるさとの何気ない田園風景、無事な暮らしを守り育てたいという思いが、この百選には込められています。

春夏秋冬を通してさまざまな表情を見せるとちぎの田園風景をゆっくり楽しみながら、くつろぎのひとときを過ごしていただくことを願っています。